

今月の一品 令和2年1月

子年の引札



これは、近くの大字飯能字松井戸の魚商・串田伊左吉が新年の挨拶を兼ねて顧客に配った広告(引札)です。

宝物を次々と生み出す「打ち出の小槌」を中心に、大黒天の使いであるねずみも描かれます。大黒天は七福神のひとつで、背中に大きな袋を担ぎ、打ち出の小槌をもっていますが、ここでは必須のアイテムである米俵も稲穂でイメージさせています。これは大黒天を隠れモチーフにした子年の正月用引札なのです。